

事業進捗状況

(代表箇所)

世界的な観光地にふさわしい信頼性の高い道路ネットワークの整備

- | | |
|--|----|
| ② 伊豆縦貫自動車道
河津下田道路 河津七滝 IC～河津逆川 IC 間 | P1 |
| ⑭ (国) 414号 静浦バイパス (I期) | P1 |
| ⑰ (都) 三島駅北口線 | P2 |
| ⑳ (主) 下田石廊松崎線 (南伊豆町石廊崎) | P2 |
| ㉑ (主) 沼津土肥線 (沼津市西浦木負～西浦江梨) | P3 |
| ㉒ (国) 135号 (東伊豆町大川～奈良本磯辺) | P3 |

住む人にも訪れる人にも魅力的な快適空間の創造

- | | |
|----------------------------------|----|
| ㉓ 【下田市】下田市ワーケーションプロジェクトの推進 | P4 |
| ㉔ 【南伊豆町】サテライトオフィス・ワーケーション誘致の拠点整備 | P4 |

豊かな自然環境を生かした世界的な観光交流機能の強化

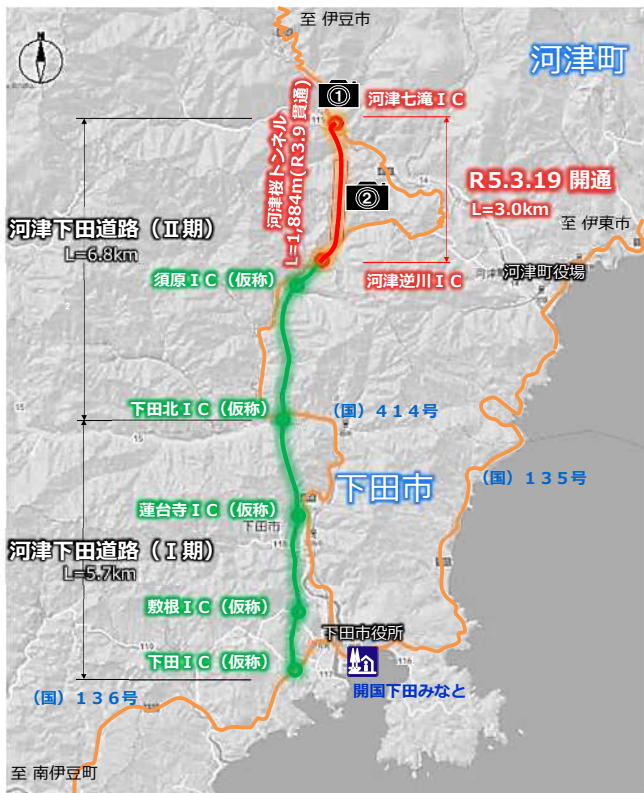
- | | |
|-------------------------------|----|
| ㉕ 【伊豆全体】県道223(ふじさん)号を活用した観光事業 | P5 |
| ㉖ 【伊豆の国市】大河ドラマを契機とした地域活性化の実現 | P5 |

個性ある「場の力」を引き出す多彩な産業づくり

- | | |
|------------------------------|----|
| ㉗ 【沼津市】水産業活性化のための沼津港・戸田漁港の整備 | P6 |
| ㉘ 【伊豆市】森林資源の効率的活用のための貯木場整備 | P6 |
| ㉙ 【伊東市】産業活力向上のための伊東港・富戸漁港の整備 | P7 |

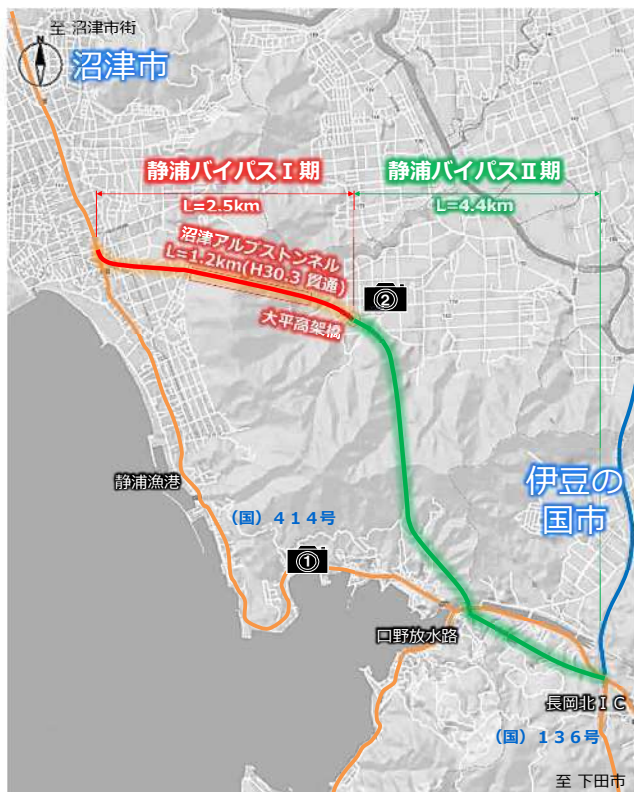
② 伊豆縦貫自動車道（河津下田道路（Ⅱ期）） 一部区間 R4開通

令和5年3月19日に河津七滝IC～河津逆川IC間が開通



⑭ (国) 414号 静浦バイパス (Ⅰ期) 一部区間 R4開通

令和5年3月27日に静浦バイパスⅠ期区間が開通



令和5年2月23日に都市計画道路三島駅北口線が開通



急なカーブ区間の拡幅整備を推進



すれ違い困難区間の道路拡幅を推進



道路法面の防災対策を推進



ワーケーションを通じて関係人口増加や地域活性化を推進 広がるワーケーションの輪



市内のワーケーション関連施設



LivingAnywhereCommons伊豆下田



WORKxation Site 伊豆下田



道の駅 市民文化会館
まちなかワークスポット 道の駅・市民文化会館



ワーケーション協力施設
※市内18件の宿泊施設、コワーキング施設が登録

け 【南伊豆町】サテライトオフィス・ワーケーション誘致の拠点整備

R3整備

町内3施設を サテライトオフィス ワーケーション に適したテレワーク施設として活用



旧杉並区職員宿舎



石花海別邸かぎや



伊豆下田カントリークラブ

実施状況

県外からの利用事業者 7事業者 (令和4年12月時点)

地域事業者と連携した活動 1事業 (令和4年12月時点)

活動人数(述べ) 2,384人 (令和4年9月時点)



南伊豆るプロジェクト
MINAMI IZURU PROJECT

A【伊豆全体】県道223（ふじさん）号を活用した観光事業 実施中

駿河湾フェリーと環駿河湾地域の有する魅力を活用した事業等を実施



駿河湾フェリー



楽天トラベルでの誘客



観光パンフレットの制作

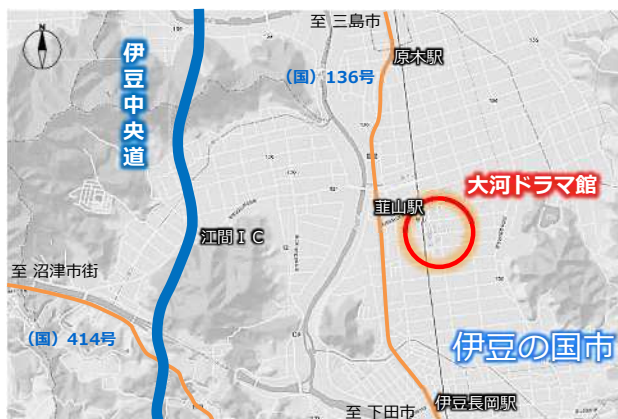


地域のイベントとフェリーが連携した広告物への補助事業



R【伊豆の国市】大河ドラマを契機とした地域活性化の実現 R3開館

「鎌倉殿の13人 伊豆の国 大河ドラマ館」を開館



鎌倉殿の13人 伊豆の国 大河ドラマ館

実施状況

- ・令和4年1月15日から令和5年1月15日まで開館
- ・大河ドラマのオープンセットや衣装の見学、北条義時ゆかりの地への周遊などで誘客



1年間で約20万人の入館者を記録



蛸ヶ島公園

Sea級グルメフェスタ in 沼津2023を開催

「自慢のグルメを堪能！」



沼津港（みなとオアシス沼津）

実施状況

- ・令和5年10月に、「第14回みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in 沼津」が開催決定
- ・全国大会に先立ち、プレイベント「Sea級グルメフェスタ in 沼津2023」を令和5年2月4日に開催



県内外から約2万人が来場



マグロの解体ショー



燦燦めまづ大使×沼津市長トークライブ

ク【伊豆市】森林資源の効率的活用のための貯木場整備

おおだいらちゅうかんどば

令和5年2月に「大平中間土場」を整備



大平中間土場

実施状況

- ・天城北道路大平IC付近に約1.9haの貯木場を整備
- ・伊豆地域の木材の集積・出荷拠点として機能



豊富な森林資源を効率的に活用

見込み：年間取扱量 30,000m³

最大ストック量 8,000m³



木材の集荷状況

いとうこう しらいしぼうはてい
令和4年7月に「伊東港 白石防波堤」を延伸



実施状況

- ・ 防波堤の延伸により港内の静穏度を向上
- ・ 関係団体や民間企業と連携し地魚の魅力を発信

▽
「観光+水産」による
地域活性化

